



# りすぐみだより

～1年間を振り返って～

令和3年2月26日(金)

奈良市立帯解こども園

まだまだ寒い日もありますが、少しずつ暖かい日も増えてきて春の訪れを感じます。子どもたちは、この1年間、生活や遊びを通して、様々なことを経験し、たくさんのことができるようになりました。そんな、子どもたちの1年間の遊びや成長について、学級懇談会にてお伝えさせていただく予定でしたが、今年度は、このクラスだよりにてお伝えさせていただきます。



**「自分でやってみたい」「自分でやりたい」と、大人にやってもらうだけでなく、自分ですることにも興味や意欲がどんどん出てきました！**

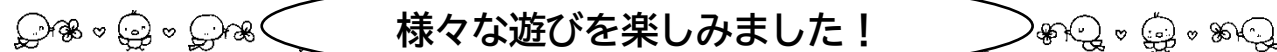
食事では、「いただきます」と手を合わせたり、自分からスプーンを握って食べようとしていたり、食器に左手を添えてすくおうとしていたりしています。すくえると嬉しそうに見せてくれる姿も。食べ終わった後は、手拭きでゴシゴシと手を拭こうとしていたり、使ったエプロンセットを自分のロッカーに片付けにも行ったりもしていますよ！

着脱も自分でしようとする姿があります。保育者が途中までズボンや靴を脱がせると、最後は自分で引っ張って脱いだり、自分でズボンのゴムの部分を持って足を通したり、靴のマジックテープをピリピリとはがしたりしています。うまくできなくても自分が納得するまで何度もやってみようとしており、保育者も見守りながらさりげなく手助けをしています。できると満足そうな笑顔を見せてくれます。着替えの服もロッカーから自分で選んで取り出すことが嬉しいようです。



**保育者やクラスの友達、異年齢の友達など、いろいろな人との関わりを喜ぶ姿が増えました！**

こども園に通い始め、初めは知らない人ばかりで泣いていた子どもたち。保育者と一緒に遊ぶ中で園生活にも慣れ、少しずつクラスの友達にも興味をもつようになりました。最近では、名前を呼んだり、顔をのぞき込んだり、いないいないばあをして笑い合ったり、子ども同士でふれあい遊びを楽しんだりする姿もあります。また、園庭で遊んでいるときに、異年齢の子が関わってくれることを喜んだり、「バイバイ」と手を振ったりしています。



## 様々な遊びを楽しみました！

### ☆全身をつかった遊び☆

1年を通して、戸外でも室内でもたくさん体を動かして遊び、ハイハイ、歩く、跳ぶ、よじ登る、投げるなど、様々な動きを楽しむことができました。できるようになったことが嬉しくて何度も繰り返したり、友達の姿を見て興味をもち、少し難しいこともやってみようとしていたりしている子どもたちです。



### ☆手や指をつかった遊び☆

ボールやチェーンを穴に入れたり、積み木を積んだり、シールを貼ったり、なぐりがきをしたり、感触遊びをしたり、新聞紙を破ったりなど、手や指を使う遊びも楽しむことができました。少しずつ細かい動きもできるようになり、真剣な顔で遊ぶ姿がたくさん見られます。



### ☆歌や音楽をつかった遊び☆

保育者の歌や音楽に合わせて手や足を動かす子どもたち。保育者と一緒に歌ったり、掛け声を言ったり、子ども同士で「きゅうりもみ(ふれあい遊び)」をしたりする姿もあります。歌い終わると「もう1回！」と指を立てて何度も要求し、いろいろな歌を覚えて楽しんでいます。



残すところあと1か月となりましたが、日々成長する子どもたちを見守りながら、毎日安心して楽しく過ごせるようにしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。